

研修報告

渋川市議会議長様

令和5年4月28日

笑顔みらい渋川

福島 丘泰

高澤 幹

高野 佳美

令和5年4月26日 午後1時30分 渋川市民会館2階会議室

2023年 新人議員特別セミナーin 渋川 「議員の資質向上と議会運営の基本」

講師 自治体議会研究所 高沖 秀宣 先生

議会運営の基本は二元代表制

国会は、国権の最高機関であり唯一の立法機関であり、国会と内閣は機関協調主義の関係にあるが、私たちの議会は地方自治の最高機関でもなければ唯一の立法機関でもない。長と議会（議員）はそれぞれ住民を代表する機関であり、相互のけん制と均衡の関係にあり国会とは異なることから、議会は長やその他の執行機関の事務執行に対して監視する役割であり首長の追認機関ではない。

二元代表制としての議会の役割は、議事機関として審議・採決・議案提出を通じ、政策形成機能を担っているが、現状ではあまり政策形成機能は発揮されておらず、議員自身も政策形成機能にあまり関心が無いのが問題である。

議会改革

これらの問題解決には改革が必要

先生は、議会改革は二元代表制を追求（実質化）していく事だと言う。議会の役割を発揮するために、市長等に対する監視機能を十分に果たすとともに、政策立案及び政策提言を議員間で共有し、議会全体の政策資源として、市民のためのより良い政策実現に向けた総合的な活動である議会力の向上強化に取り組まなければならない。そして、議会改革は現状を打破し、議会の復権を目指すと同時に、議会の信頼を回復する事だと言われました。

本年3月議会冒頭で、議長からも議会改革に取り組む方針が示されています。

今回の研修から、議会のICT化による市民への情報発信、議会の効率化、ペーパーレス化等の取り組みや、地域の問題を把握して、その解決を目指して調査し政策を構想する議員力と議会力の向上など、早急に委員会を設け改革に取り組まなければ感じました。

そして、その先にある議会基本条例策定に対しても議論を進める必要があるのではと改めて感じました。